



おぐら
尾倉

<校訓>
自主
創造
協力



令和3年7月9日(金)発行
校長 栗原博巳
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

<学校教育目標>

豊かな心を持ち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなでつくる尾倉中学校～

<目指す生徒像>

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
- ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
- ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

授業づくり共同研究公開授業(3年国語・数学)

7月7日(水)5・6校時に3年1組で国語・数学の授業公開を行いました。これは、先日の2年生の理科に続く「授業づくり共同研究」の一環です。5校時は長野先生の国語科、6校時は北岡先生の数学科の授業を行いました。内容的にはこれから求められる「主体的・対話的で深い学び(いわゆるアクティブ・ラーニング)」の授業です。さすが3年生です。自分の意見や考えをいろいろな角度から考察し、友達の考えを大切にしている姿がとても印象的でした。3年生は目の前に「入試」があります。入試だけではなく、自分の力を伸ばすために毎日の勉強を大切にしてください。

【国語科】言葉を選ぼう もっと「伝わる」表現を目指して

(目標)

- 時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解することができる。
- 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。
- 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。
- 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。

(観点別評価規準)

<知識・技能>

- 時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。
→古典や近代文学、年配の人との会話の例などの中から、自分たちの世代と異なる言葉の使い方を見つけている。
- 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。
→和語・漢語・外来語について理解し、相手や場面に応じて適切に使い分けている。

<主体的に学習に取り組む態度>

- 時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて進んで理解し、試行錯誤しながら相手や場面によって言葉を選んで話そうとしている。



○ 進んで和語・漢語・外来語を理解し、今までの学習を生かして相手や場面に応じて適切に使い分けようとしている。



【数学科】3 二次方程式

(目標)

○ 二次方程式について、数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、次の事項を身に付けさせる。

- (1) 基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数理的に捉えたり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
- (2) 文字を用いて数量の関係や法則などを考察したりする力を養う。
- (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付いて粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って検討しようとする態度、多面的に捉え考えようとする態度を養う。

(観点別評価規準)

<知識・技能>

- ・二次方程式の必要性と意味及びその解の意味を理解することができる。
- ・平方の形に変形したり因数分解したりして二次方程式を解くことができる。
- ・解の公式を知り、それを用いて二次方程式を解くことができる。



<思考・判断・表現>

- 平方根の考えや因数分解を基にして、二次方程式を解く方法を考察し表現することができる。
- ・二次方程式を具体的な場面で活用することができる。

<主体的に学習に取り組む態度>

- ・二次方程式のよさを実感して粘り強く考え、二次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、二次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとするなどすることができる。



教科名 学年学習 第3学年1組 単元 言葉とともに(2時間/5時間) 令和3年7月7日 3年1組教室 長野 葉月	学年学習 第3学年1組 単元 言葉とともに(2時間/5時間)	単元名 言葉とともに(2時間/5時間)	日付 令和3年7月7日	場所 3年1組教室	授業時 長野 葉月
	授業内容 言葉の変化について理解し、相手に応じて言葉を選ぶようになる。				

＜スコーラプランの授業改善にかける達成目標＞
 「自分の考えを広げたり深めたりすることができた」について、肯定的な回答をした生徒の割合(授業づくり)【80%以上】

主題
 時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて進んで理解し、試行錯誤しながら相手や場面によって言葉を選択しながら書く活動を通して、言葉が生活と密接に関連していることを実感できるようにする。

めあて
 言葉の変化について理解し、相手に応じて言葉を選ぶようになる。

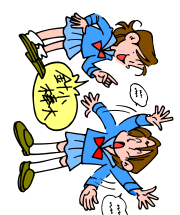
まとめ
 言葉のなかには、時代によって変化したものや、世代によって意味や使い方が変わったものがある。語彙を引いたり、うまく伝わらなかつたりすることを防ぐために、相手に応じて言葉を選ぶ必要がある。

準備
 大型テレビ、フーシート、タブレットPC

主な学習活動
 ○ 導入では、全世代で共通使用されていないような言葉(例えばSNS用語)を示し、生徒の興味・関心を喚起する。
 ○ 展開では、実際に「伝える相手」を想定し、タブレットで共有しながら、具体的な工夫や語彙の違いについての理解を深めさせていきたい。

振り返り

「**うつくし**」
 美しい。きれい。
 「**草子**」
 草子^①は...
 かわいらしい。
 「**時代**」
 時代による言葉の変化
 ② 同じ意味でも...
 ③ お年寄りや幼い子供が使う
 「**インターネット**」
 若い世代が使う
 ④ 時代による言葉の選択の変化
 ⑤ ほかのインターネット
 ⑥ 使う意味が広がったもの
 ⑦ 本来の意味
 ⑧ 物に巻きつく。
 ⑨ 言いがかりをつける。
 ⑩ 話し相手になる。仲良くする。
 まとめ
 言葉のなかには、(時代)によって変化したものや、(世代)によって意味や使い方が変化したものがある。
 語彙を引いたり、うまく伝わらなかつたりすることを防ぐために、(相手)に応じて言葉を選ぶ必要がある。
 相手に応じて適切に書き換える



振り返り

① 業界用語や若者言葉と呼ばれるSNS用語を示し、本時学習のめあてをうかがむ。
 ○ 言葉の意味を確認しながら、意味が伝わるかどうかを考えている。
 ② 時代による言葉の変化と世代による言葉の変化について確認する。
 ○ 時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いを理解している。
 ③ P77の文章を、選択した相手に応じて適切に書き換える。
 ○ ④ 本時の学習についてまとめ、振り返る。
 ○ 書き換えた文章を友だちと読み合うことで、相手に応じて表現の工夫が必要であることを実感させる。
 ⑤ 本時の学習の振り返り。
 ○ ⑥ 本時の学習についてまとめ、振り返る。
 ○ ⑦ 本時の学習についてまとめ、振り返る。
 ○ ⑧ 本時の学習についてまとめ、振り返る。
 ○ ⑨ 本時の学習についてまとめ、振り返る。
 ○ ⑩ 本時の学習についてまとめ、振り返る。

主な学習活動・内容	○教師の指導・支援 ●評価規準(評価方法)
<p>1. 面積の求め方を復習する。</p> <p>2. 課題1を把握する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>下の図のような、縦の長さが15m、横の長さが16m長方形の土地に同じ幅の通路が2本あるチューリップ畑を作ります。チューリップを植える部分の面積が210m²になるようにするには、道の幅を何mにすればよいですか。</p> </div> <p>3. 本時のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>めあて どうすれば、効率よく道幅を求めることができるだろうか。</p> </div> <p>4. 課題を個人で解決する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【予想される生徒の解答】 道幅をx mとする。 $(15 - x)(16 - x) = 210$ $240 - 31x + x^2 = 210$ $(x - 1)(x - 30) = 0$ $x = 1, 30$ $0 < x < 15$より $x = 1$ よって 道幅は1m</p> </div> <p>5. 個人の考えを班で共有し、より効率よく道幅を求めることができるか考える。 ・タブレット端末を使い実際に道や畑を動かしてみる。</p> <p>6. 課題2を把握する</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>縦の長さが11m、横の長さが13mの長方形のチューリップ畑があります。これは下の図のように、斜めに同じ幅の道を作り、残ったチューリップ畑の面積が110m²になるようにします。道幅を何mにすればよいでしょうか。</p> </div> <p>7. 課題2の解決方法を班で話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【予想される生徒の解答】 ① 全体の面積から道の面積をひく ② 道を動かして求める ③ 畑を動かして求める</p> </div> <p>8. 本時の学習のまとめをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>まとめ 面積は動かしても変わらないことに注目して方程式をつくる。</p> </div> <p>9. 本時のふり返りをする。</p>	<p>○日常生活の場面を取り上げることで、学習問題が自分の身近な問題であることを意識させ、意欲の向上を図る。</p> <p>●方程式をつくるために、数量を関連づけることができるか。(ノート分析)</p> <p>○グループでの話し合い活動を見ながら、どのような考え方があるか把握する。 ○タブレット端末を使い、実際に道や畑を動かしながら考えを深められるようにする。</p> <p>○課題1と課題2との違いを意識させる。 【主】●課題に興味をもち、意欲的に取り組んでいるか。(発言)</p> <p>○グループでの話し合い活動を見ながら、どのような考え方があるか把握する。</p> <p>○各自でふり返りシートに記入する。</p>

